

こんな雰囲気の家にも、一度でも、宿泊させていただけたら、と夢見ていた。

窓から見える、光景は、どのように見えるのだろうか。

夢想する、ひと時。まさに、映画や小説、フィクションの世界。

まさか、その夢が実現するとは、思いもよらなかった。ボストン郊外・ペンブルーク。

応接の暖炉の上に、久楽の<sup>くらく</sup>写真作品だが、飾られていた。

記念写真を撮っているのので、ご紹介。



## ～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

この領域は、私には、憧れであり、夢の世界。

もちろん、できる限りの、時間と労力をかけた、思いが懐かしい。

関係する、いろいろな資料が残っている。

自然は、年をとらない。毎年、再生している。その後の訪問で、実感している。

